

# 国際化と政府

政府の属する  
「コミュニティ」における  
国内企業のシェア

国	2015年のシェア
日本	91%
アメリカ	68%
韓国	66%
中国	58%
インド	54%
タイ	50%
ドイツ	35%
オーストラリア	29%
イギリス	25%
カナダ	25%
フランス	18%

政府の直接の取引相手のうち  
国内企業のシェア

国	2015年のシェア
日本	87%
アメリカ	81%
韓国	81%
タイ	77%
中国	77%
インド	69%
フランス	58%
オーストラリア	56%
ドイツ	56%
カナダ	49%
イギリス	39%

アメリカ  
(4万社)

韓国  
(1万社)

ドイツ  
(57万社)

# 世界の企業280万社の 資本所有ネットワーク (2014年)

日本  
(3万社)

中国  
(1.5万社)

イギリス  
(28万社)

その他  
ヨーロッパ

データ:  
Orbis



# 世界企業の 資本所有 ネットワーク (2011年)

その他  
ヨーロッパ

韓国

ドイツ

イギリス

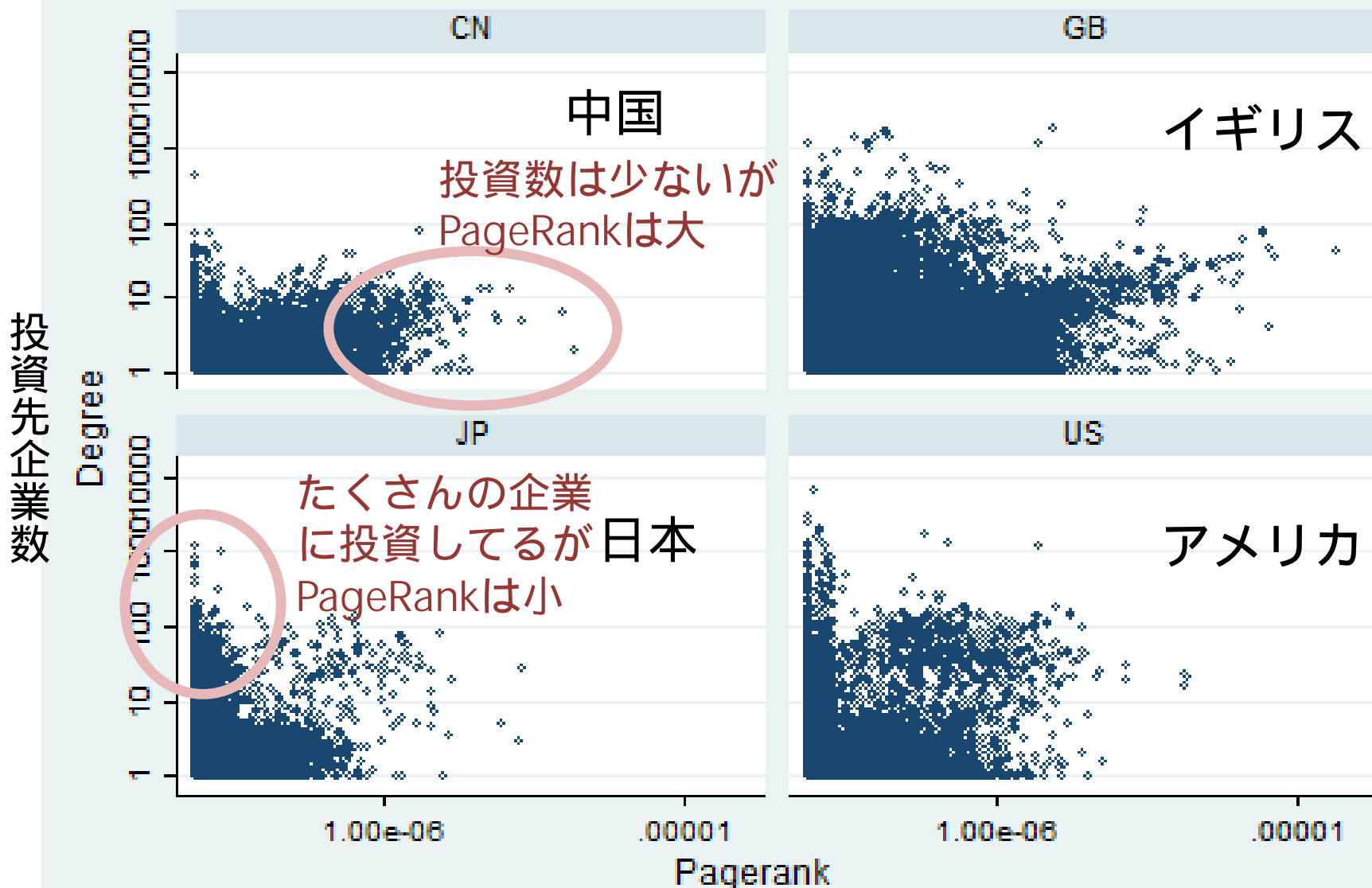
アメリカ

中国

日本

データ:  
Orbis

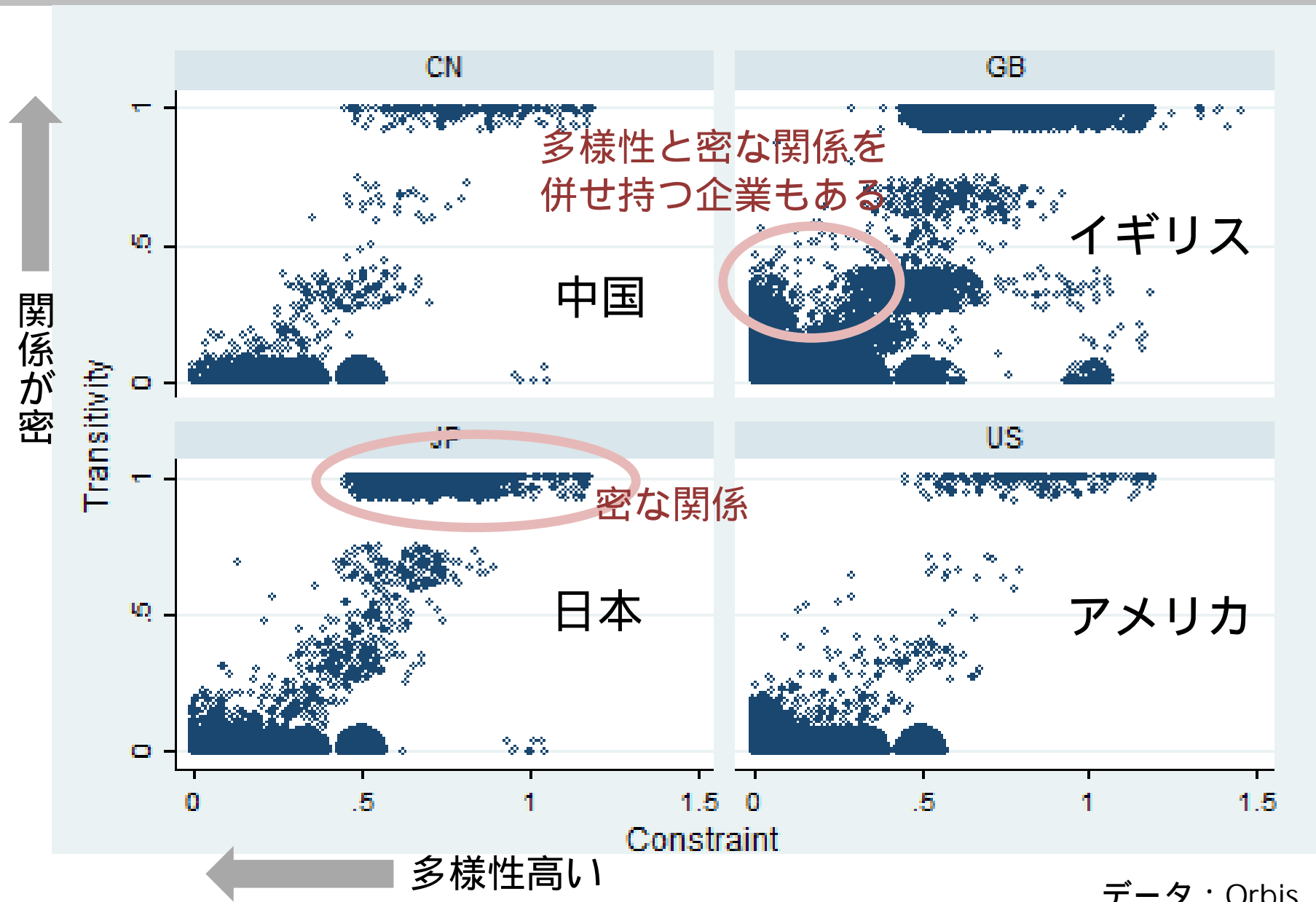
# 資本所有ネットワークにおける中心性



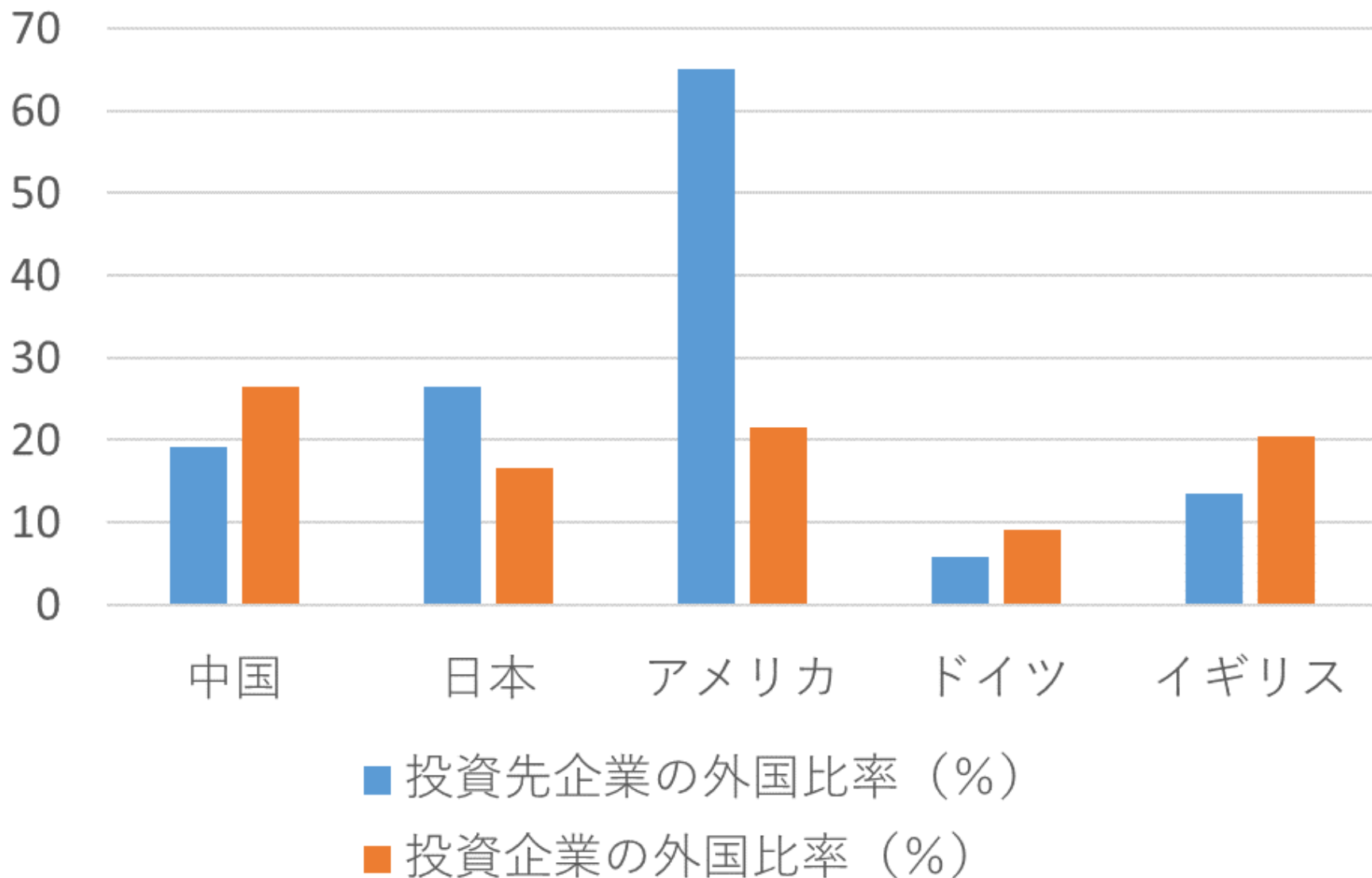
投資先の中心性を鑑みた中心性指標



# 資本所有ネットワークの密度・多様性



# 企業の株式投資の国際化度



# 特許の共同所有ネットワーク (2011-13)

日本  
(4500社)

韓国  
(3000社)

中国  
(1000社)

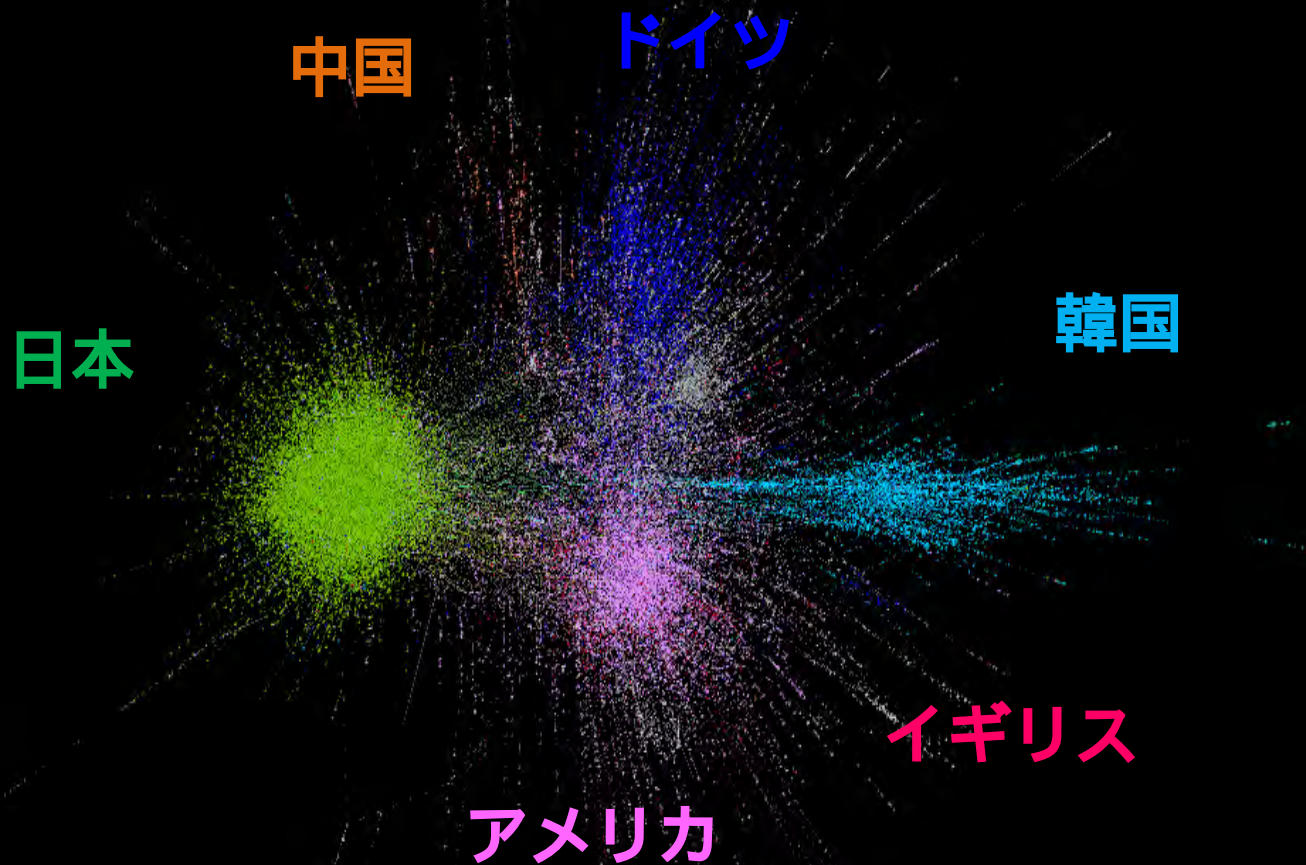
ドイツ  
(2000社)

アメリカ  
(5700社)

イギリス  
(700社)

データ:  
Orbis

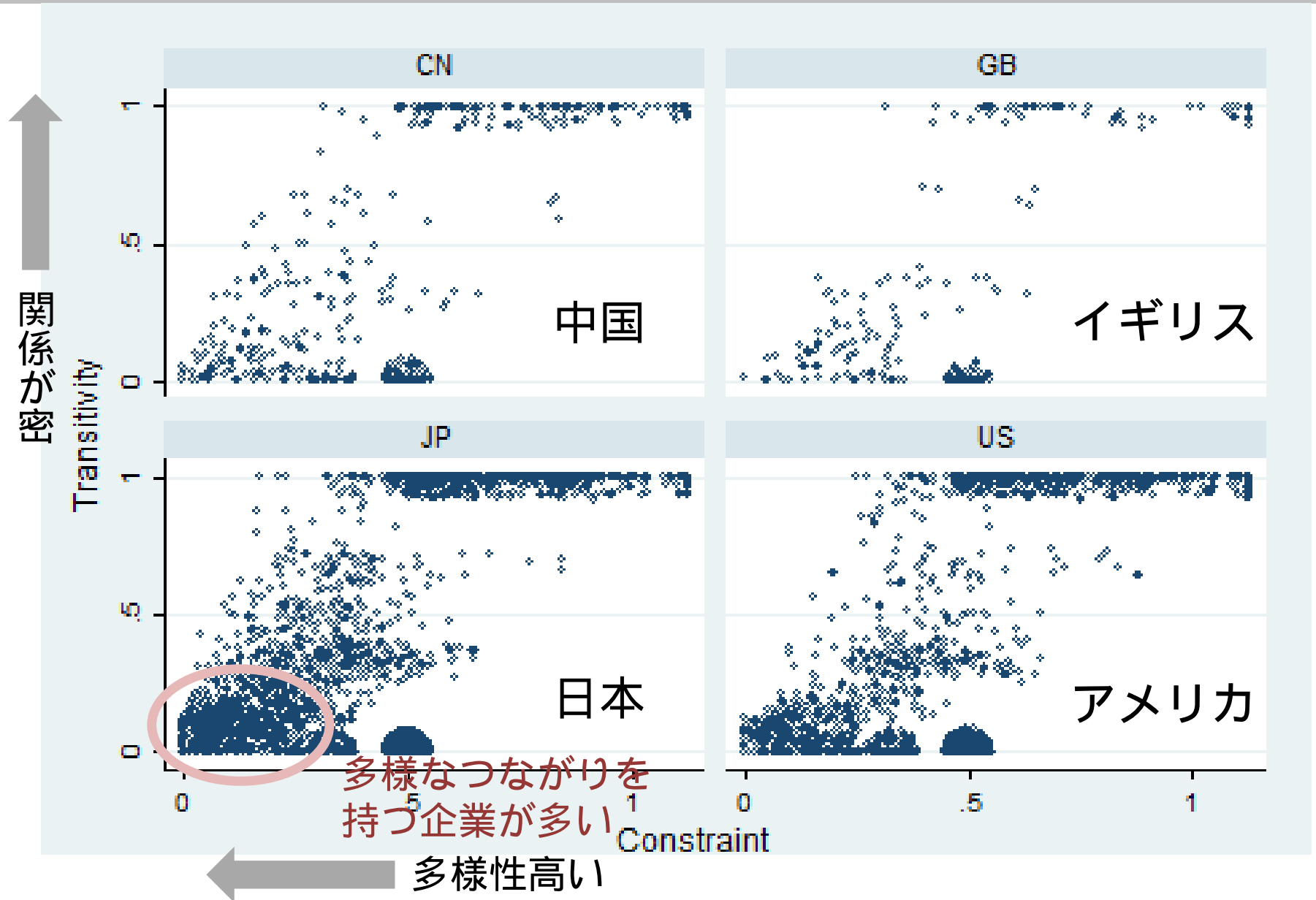
# 特許の共同所有ネットワーク (2005-07)



データ:  
Orbis

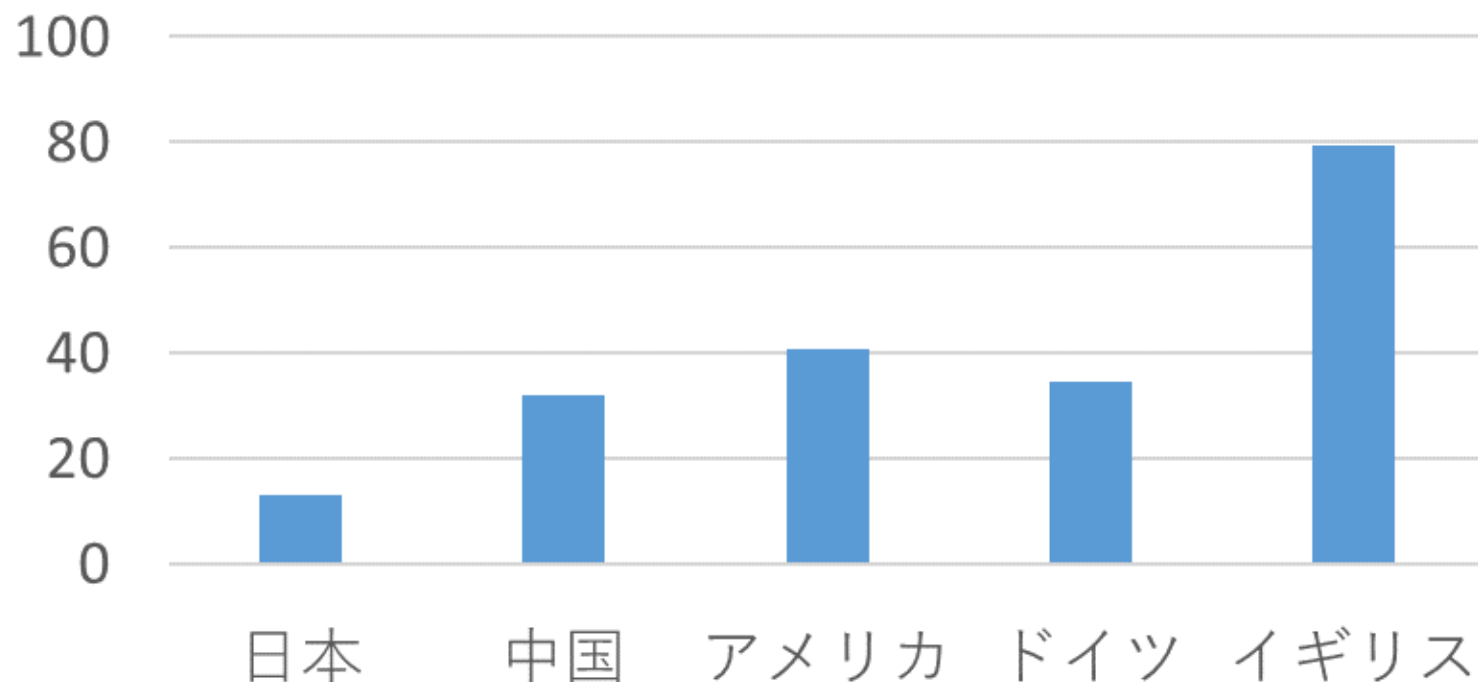


# 特許共同所有ネットワークの構造



# 特許共同所有の国際化度

特許共同所有相手における  
外国企業のシェア (%)



とは言え、日本の多様性が高いのはあくまでも国内の話で、外国企業とのつながりは極めて少ない



# 日本経済の長期的・持続的な成長のために

## 世界各国と多様なつながりの構築

- サプライチェーンの国際化
  - ルネサスの国有化のような介入が有効かは長期的な視野から議論が必要
- 研究開発におけるつながり
  - 中国とのつながり含む  
(技術漏洩を心配している場合でない)
- 中期的には東南アジア・インド・アフリカとのつながりを深化
  - 新興国の勃興に備え、「上から目線」でない対等な関係構築の備えを

# つながりの構築には 「市場の失敗」がつきもの



昔のクラスの  
みんなに  
会いたいなあ

でも同窓会の  
幹事をやるの  
は面倒だなあ

誰かがやって  
くれるのを  
待とう

誰かが  
つなげば  
皆にプラス

つながりの  
構築にはコスト  
がかかる

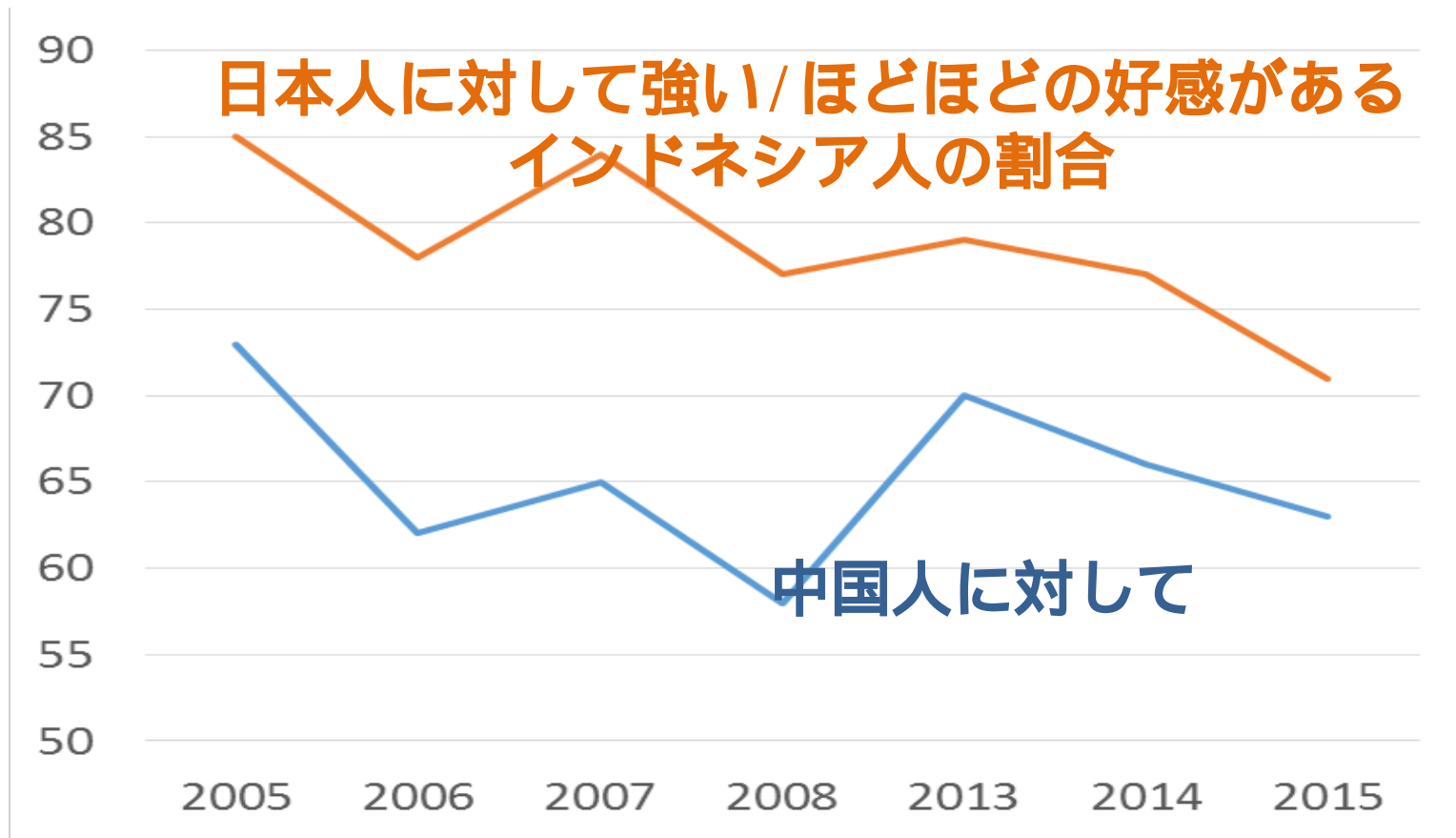
誰かがつない  
でくれるのを  
待つ

市場経済では  
十分につながれない

政策的につながり  
を支援することは  
経済全体にプラス



# 東南アジアはもはや日本が考えるほどには 親日的ではない



PewResearchCenter "How Asia-Pacific Publics See Each Other and Their National Leaders" 2015. <http://www.pewglobal.org/files/2015/09/Pew-Research-Center-Asian-Views-of-Each-Other-Report-FINAL-September-2-2015.pdf>

# 日本経済の長期的・持続的な成長のために

## 世界各国の内向き志向を阻止

- 閉鎖的ネットワークと経済停滞の悪循環を阻止する役割を日本が担うべき
  - TPPなどのメガEPAを主導
  - そのためには、自らもオープンに